

論点(案)

国際文化交流や日本文化の発信により、我が国が世界から評価される国へと発展していくために、文化庁として取り組むべき具体的な方策について御議論頂く。

1. 文化発信のための国内基盤の整備について

【前提】

文化発信の主体として、個人が果たす役割については、これまであまり着目されてこなかった。国民1人1人が日本文化への理解を深め、日本文化の発信主体(いわば日本文化広報大使)となることも必要である。

【論点】

- 日本人自身が日本文化の良さを再認識するための仕組みをどのように構築するか。
- 教育機関や文化施設などが、その仕組みの中で果たすべき役割は何か。

2. 日本文化の効果的発信について

【前提】

伝統文化から現代文化まで含めた日本文化の総体を効果的に発信していくためには、分野や相手国(地域)、発信の仕方などにつき、戦略を立てる必要がある。

【論点】

- 重点的に発信していくべき文化芸術の分野と対象地域はどこか。
- 各分野について、どのような方法で発信するのが効果的か。
- 地方の特色ある文化の発信を促進する方策はないか。